

現桜川市政の喫緊の課題

税金の無駄遣い・事業の見直し

- 大和駅北地区開発
 - ◇ 病院関係費を除き **35億円**もの費用を投下するも、商業施設を造る予定だった企業は既に**撤退の方向**
 - ◇ 住宅地を造る計画も実質的に破綻状況。しかし、市は今後も開発継続の方針を変えず。
- 鍬田地区「加波山市場」（約 **1億円**を投じて運営）
 - ◇ 売上に見合わない**社長報酬 65万円/月！**・**レジシステム導入費用約 750万円**
 - ◇ 市民には大規模商業施設事業の一環と説明しているが・・・

必要な市民サービスへは予算配分が不足

- 水道問題
 - ◇ 上水道の設備老朽化により各所で水漏れ発生
 - ◇ このためお金をかけて買った水の **4割が消失し**、**水道代は県内で最も高額**
 - ◇ それなのに、市は抜本的な**修繕計画を示さずに放置**

安全への不安

- 友部地区産廃不法投棄疑惑
 - ◇ 農用地のはずが取付け**道路幅は10mにも及び**、道路基底には**違法性のある石材**が混入
 - ◇ 関係者の一人は**熱海土石流災害の重要注目人物**
 - ◇ 産廃が投棄されれば土砂災害や水質汚染の可能性も
 - ◇ この計画が実行されれば、市内他地区にも同様の産廃不法投棄の懸念も

形骸化した議会運営

- 行政への監視機能が不全状態

不透明な行政手続きの横行

- **特定業者優遇**
 - ◇ **手続きには不審点があいくつも**（市民の安全を脅かす懸念のある事案も！）



山中に向かう幅10mにも及び私道建設 県廃棄物対策課と桜川警察署が市と業者を指導 違法性のある部分指摘 工事を一時差し止め中！（**だ**ったのだが、**今**・・・**？**）

友部地区だけの問題ではないのでは!?



ご覧の様に、この下は深い谷間がなっております。道路ができています。不法投棄は避けられませんが、汚染区にならぬよう、水質汚染が心配です。

2021年9月10日 9:30